



飛鳥Ⅲ 車いすをご利用のお客様へ

このたびは飛鳥クルーズへお申し込みを賜り、誠にありがとうございます。

「飛鳥Ⅲ」の船内は、陸上の施設や乗り物とは異なり、船特有の揺れやスペースの制約がございます。そのため、お客様の安全確保の観点から、以下の通りいくつかの制限を設けております。お客様が安全かつ快適にお過ごしいただくため、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご乗船に際し、内容を必ずご一読いただき、ご不明な点がございましたら、お早めにご相談くださいますようお願い申し上げます。

□ご乗船の案内について

車いすをご利用のお客様につきまして、ご同室のお客様とご一緒に、他のお客様に先立ちましてご乗船の案内をいたします。

□ご自身で車いすをお持ち込みのお客様

船内でご利用いただける車いすの条件は以下の通りです。

- ・重量:30kg 以内（電動の場合はバッテリーを取り外した状態での重さ）
- ・客室ドア幅：
 - ロイヤルペントハウス:約 130 cm
 - グランドペントハウス:約 120 cm
 - キャプテンズスイート/パノラマスイート/アスカスイート:約 80 cm
 - アスカスイートユニバーサル/ミッドシップスイートユニバーサル:約 81 cm
 - ミッドシップスイート:約 75 cm
 - ジュニアスイート/アスカバルコニーA～D/ソロバルコニー:約 70 cm

緊急時の対応に支障をきたす電動カートや、当社規定外の車いすにつきましては、船内でのご利用をお断りしております。必ず事前にサイズ・仕様・重量などを当社までお申し出ください。

電動車いすに関する詳細は、「飛鳥Ⅲ 船内における電動車いすご利用について」の書面をご確認ください。

□本船の貸出し車いすをご利用のお客様(事前予約制)

事前にご予約いただいたお客様には乗船受付時に、手荷物受付付近にて貸出し車いすをご用意いたします。

貸出し時には、「貸出し車いすご利用について」の書面にご署名をお願いしております。

なお、貸出し車いすは船内でのご利用に限らせていただいております。船外でのご利用を希望される場合は、お客様ご自身で事前にご用意くださいますようお願い申し上げます。

□船内での車いすご利用にあたってのお願い

(1) 同伴者の乗船について

原則として、車いすをご利用のお客様 1 名につき、1 名の介助者のご乗船をお願いしております。介助者のお客様には、常に車いすご利用のお客様と行動を共にしていただき、単独での行動はお控えくださいますようお願い申し上げます。

(2) 保管・管理について

安全上の理由から、車いすは客室前の廊下等には置かず、必ずご自身の客室内にて保管・管理をお願いいたします。

(3) タラップを利用しての乗船・下船について(寄港地を含む)

横浜(横浜港大さん橋国際客船ターミナル)、神戸、東京(東京国際クルーズターミナル)以外の港では階段状のタラップ(約 35 段)を利用して乗下船いただく必要がございます。車いすご利用のお客様には、以下のようなサポートをしております。

- ・車いすから降りてタラップをご通行いただく場合

係員が歩行の補助や車いすの運搬など、可能な限りお手伝いいたします。

- ・歩行が困難なお客様の場合

弊社がご用意しております車いすへお乗り換えいただき、係員が車いすを持ち上げて乗下船をサポートいたします。

※サポート方法につきましては、状況に応じて変更となる場合がございます。

※一部、海象状況により4デッキからスロープを利用する港もございます。

なお、以下の理由により車いすを持ち上げての運搬ができかねる場合がございますのでご了承ください。

- ・海外寄港地で、十分なサポート体制が整っていない場合
- ・雨天や強風など、天候により安全なサポートが困難な場合
- ・弊社の専用車いすが予期せぬ故障をした場合
- ・深夜や早朝など、係員の手配が難しい時間帯



[タラップ(イメージ)]



[スロープ(イメージ)]

(4) 上陸用ポートのご利用について

安全確保のため、車いすにお乗りのままの上陸用ポート(テンダーポートや地元ポート)への乗船はできません。

(5) 乗組員の指示について

車いすをご利用の際には、乗組員の指示に従って行動していただきますようお願いいたします。当社基準により、ご利用をお断りまたは制限させていただく場合がございますので、ご了承ください。

(6) 事故に関する責任について

車いすのご利用に起因する事故につきましては、お客様ご自身の責任となりますことをご了承ください。

□客室以外のお手洗い(車いすでのご使用が可能なトイレ)

以下の 5 箇所のお手洗いは、入口が広く、個室内に手すりが設置されています。

*5デッキ 後方エレベーター横 右舷

*6デッキ 前方エレベーター横 右舷 / 船体後方 右舷 (海彦とノブレスの間)

*11 デッキ 前方エレベーター横 左舷 / 後方エレベーター横 右舷



□プロムナードデッキへのご案内

6 デッキ・プロムナードデッキ(船を一周できる外側デッキ)への扉は、すべての車いすでの通行が可能です。

後方の出入り口(右舷・左舷)には一部階段がございますが、車いすでも出入りできるスロープがございます。



(次ページの船内案内図もご参照ください)

飛鳥Ⅲ デッキプラン(船内案内図)

